

# ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会

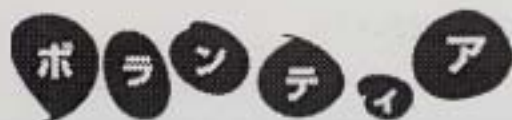
これから始まるボランティア講座

活動のひとこま：手話サークル クローバ

街へ出よう運動！

総勢148名、9台の車イスと32名のボランティアでいざ神戸へ

ボランティアいろいろ情報板



外出介助・手話通訳・点訳・朗読・要約筆記・手引き・話し相手・保育・布絵本作り…などなど  
活動の幅も種類もたくさん！大勢の人がボランティアとして活動し、社会活動を行っています。

**知的障がい児者ボランティア講座**

日時：8月20日(金)、27日(金) 時間：13:00～15:00 場所：ふれあいプラザ4階  
講師：猪名川町手をつなぐ育成会会員 鈴木めぐみさん他  
受講料：1,000円(学生半額) 定員：先着30名

**初級傾聴ボランティア講座**

日時：8月31日(火)、9月7日(火) 時間：9:30～12:30 場所：ふれあいプラザ4階  
講師：関西学院大学専任講師 川島恵美さん 受講料：1,000円(学生半額) 定員：先着30名

**ボランティア1日体験教室**

日時：7月17日(土)点字体験  
9月18日(土)手話体験と聴覚障がい者のお話  
10月16日(土)視覚障がい者の手引き体験とお話  
時間：13:30～15:30 場所：ふれあいプラザ4階 受講料：無料 定員：先着20名

**ボランティア入門スクール**

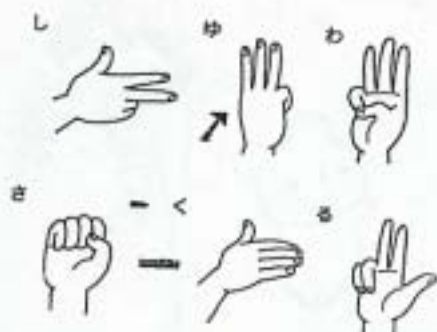
社協かわにし8月号でお知らせします。

各講座のお申し込みは前日までにボランティア活動センターへ TEL:072-759-5200

**活動のひとこま**

**手話サークル クローバ**

毎週月曜日 10:00～12:00  
ふれあいプラザ4階



今年は、「手を動かす」「声なし」を心がけて活動しています。五月晴れの日、レク部が企画した万博公園へのハイキング。おいしいお弁当を食べた後に手話でゲームを楽しみました。伝言ゲームでは「問題」の説明を声に出さず、手話で次々伝えていたのですが、最後の人の答えはとんでもないものになっていました。例えば、「自動販売機」が「家」になったということは、手話で相手に理解してもらえるように説明することが、いかに難しいものかがわかりました。こんなふうに楽しみを交えながら活動しています。

昨年から若いお母さんの会員が増えたので、子どもが学校等に行っている間に参加できるように、例会時間を10時から12時までの午前中に変えました。関心のある方、一度見学に来てください！！

花が溢れ、鳥がさえずり

笑顔もいっぱい！

— 参加者の声 —

私は初めての花鳥園でした。きれいなお花にかこまれ、お昼のお弁当をボランティアさんと楽しく食べました。

バリアフリーの園内で鳥や小魚と楽しく触れ合いました。私がエサを持っていたら腕にオオハシが突然飛んで来て、ビックリした顔を写真に撮ってもらいました。

ふれあいフィッシュゾーンで足を入れたら、小魚が足をつつき気持ち良かったです。



6月6日(日)に「第26回街へ出よう運動」で川西市障害者団体連合会のみなさんが神戸花鳥園へ行きました。  
 総勢118名、9台の車イスと32名のボランティアで大移動！  
 9時半にJR川西池田駅を出発し、電車とポートライナーを乗り継いで11時半に無事、現地に到着。

各駅の駅員さんのやさしいサポートで助かりました。

「心」の居場所へどうぞ

心の病気を抱えている方やご家族の方、  
 ひとりで悩まないで気軽に立ち寄りください。

日時：毎月第1水曜日(祝日除く)

毎月第3土曜日 いずれも13:30~15:30

場所：ふれあいプラザ4階

ボランティア活動相談の日

ボランティア活動を始めようとしている人を対象に活動の紹介や内容の説明などを行っています。  
 どうぞお越しください。

日時：毎月第3土曜日 13:30~15:30

場所：ふれあいプラザ3階

にじこちゃん



の簡単レシピ「かつおのふりかけ」



【材料】

花かつお…120g

A) 濃口しょうゆ…140cc

さけ…20cc

さとう…40g

B) いりごま(七分つぶし) …20g

焼のり(細かく刻む)…2枚

【作り方】

1. かつお節を60gずつお皿に入れ、ラップをせず500Wで2分ほどレンジにかけ、乾燥させ手でもみ、粉にする。

2. 厚手の広口鍋にAを入れ沸騰したら弱火にし、かつおの粉を入れ素早く混ぜる。5~6分混ぜ、馴染んできたら火からおろす。

冷めたら、Bを混ぜる。

ボランティア活動の4原則

- I. 自主性・主体性 頼まれたり、義務ですることではなく、自分の意思ですすんで行動する
- II. 社会性・連帯性 すべての人が共に暮らしていくために参加する
- III. 無償性・無給性 自分のできる範囲で労力や時間を無報酬で提供する
- IV. 創造性・先駆性 豊かな暮らしのために住民が先頭に立って共にアイデアを出しあいながら創造していく

# ボラ、ティアいろいろ 情報板



## 助成金情報

“H22 年度県民ボランタリー活動助成エントリー書”

受付期間のご案内

エントリー書受付期間:

7月5日(月)~9月3日(金)

詳細はボランティア活動センターまで

※平成 22 年度から法人格を持つ団体は対象外

ボランティア事業などに対して募集

(財)長谷川福祉会

URL <http://www.hasegawafukushikai.jp>

締切日:7月20日

問合せ:兵庫県社会福祉協議会

TEL:078-360-8845 FAX:078-360-8848

## トライやる・ウィーク

6月7日~11日 東谷中2年生の感想文から

~手話・車イス・アイマスク・点字・配食サービス  
小規模作業所での体験~

- 車イスに乗る人のことを考えて、落ちないように・不安にならないように場所を考えて押し方を変えていること改めて学びました。
- アイマスクをつけると周りの間隔を狭く感じて、怖くて不安がいっぱいあると実感しました。
- この4日間で福祉のことを学び、普段の生活で障がい者の方々への気配りができるようにしたいと思いました。目が見えない人や足が悪い人を見たときは、かわいそうだと思っていたけど、たまたま目や足が悪いんだということを変更して学びました。
- 外見だけ見たらわからないけど、本人はとても傷ついているんだということを知りました。また、社会福祉協議会に来て学んだことを生かしていきたいと思います。

## 【お問合せ先】川西市ボランティア活動センター

社会福祉法人 川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター

〒666-0017 川西市火打 1-1-7 ふれあいプラザ3階 TEL:072-759-5200 FAX:072-759-5203

Eメール:vc@k-shakyo.or.jp URL:<http://www.k-shakyo.or.jp>

## ちよつとひとこと

七年前に地球を離れた小惑星探査機「はやぶさ」が生還した。行方不明やエンジントラブルなど、数々の苦難を乗り越えた旅路の物語は感動的である。プロジェクトチームの絶対にあきらめない粘り強さと確かな技術力が土壇場のファイナルプレーを生んだという。「はやぶさ」はオーストラリアの砂漠にカプセルを着地させた後、自らの使命を終え燃え尽きた。お疲れ様、そして夢と勇気をありがとう。

ある日のばあば友とのメール交信から。

「メキシコ湾の原油流出も心配だけど…。娘は子供を怒ってばかり。孫が萎縮しないかと心配」「私も娘から、怒らないママなんてこの世にいるの？って」「昔は、お父さんが叱ってくれたけど、この頃のパパは優しくすぎるかも…」「その分ママが怖いのかも…」「六歳になったゆうは、今年も大好きなパパに似顔絵のプレゼントをしたのだろうな。

ホント言えば私だって父に怒られた記憶はあまりない。もう二十年も前のことになるが、孫が進路の抽選に外れた時のこと、父は私にこう言った。「残念やった。だが運が悪いと落ち込むようなことでもないちや。何事も昨日まで歩いてきた道の続きやから、ちよこつと視線を変えれば、それはそれなりに自分らしいと納得できる日も来るやろう。観音様に任せとかれ。一生懸命にやったことが無駄になることは無いちや。何も心配せんでもいいちや!」と。十年前に父は逝ってしまったが、季節が巡る度に「みんなて岩魚(いわな)を食べに行こまいか」と戻って来る。

(ちーやん)